



海外投資家から日本株が再評価されている ポイントは？



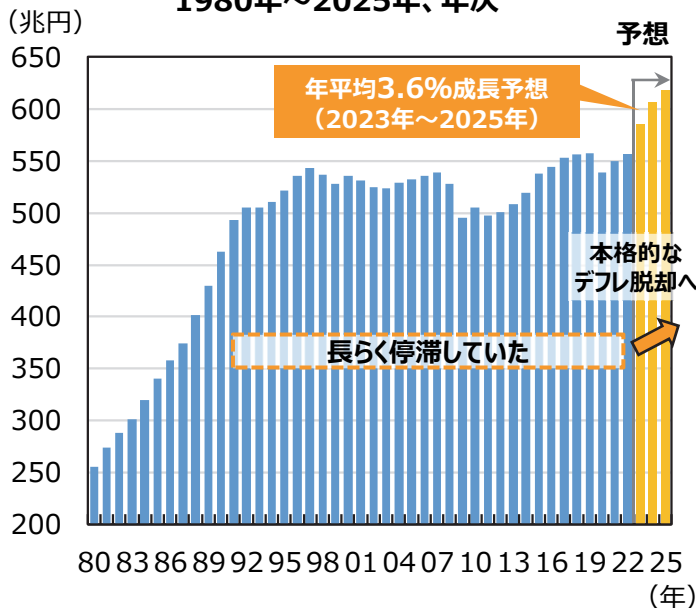
ポイント①
日本は本格的なデフレ脱却へ向かっており、
企業業績の拡大が期待されること。

ポイント②は次号！

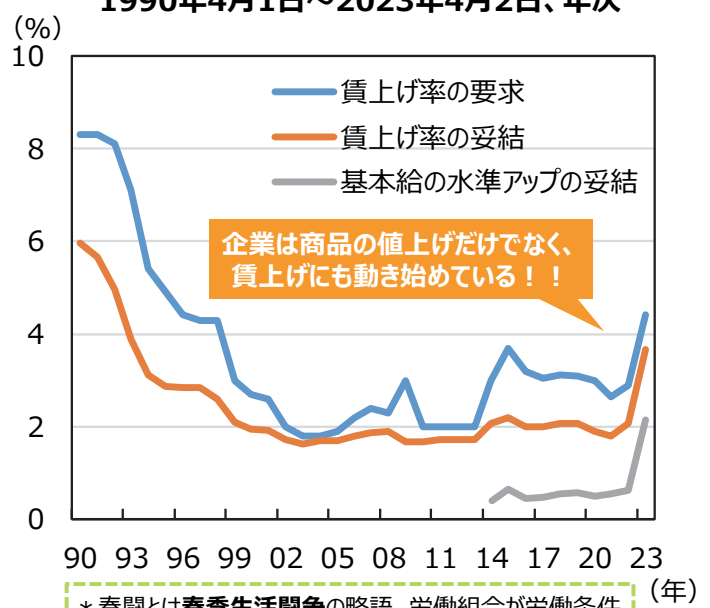
- ◆日本株の大きな買い手である海外投資家から再評価されていることが大きな要因となり、最近の日本株式市場は日経平均株価がバブル後の高値を更新するなど、上昇基調にあります。海外投資家の買入れ余力はまだあるといわれており、今後も海外投資家の動きが日本株へ与える影響は大きいと考えられます。
- ◆海外投資家による再評価のポイントの一つとして、日本の本格的なデフレ脱却が挙げられます。日本の名目GDPは、約25年の停滞を経てようやく上昇基調となることが予想され、本格的なデフレ脱却へと向かっていると考えられます。デフレ脱却により多くの日本企業が値上げだけでなく賃上げにも動き始めています。賃上げは企業の優秀な人材の獲得や、価格決定力の回復につながるため、今後の企業業績の拡大が期待されます。

日本は本格的なデフレ脱却へ

＜名目GDPの推移＞
1980年～2025年、年次



＜春闘*における要求と妥結状況＞
1990年4月1日～2023年4月2日、年次



* 春闘とは春季生活闘争の略語。労働組合が労働条件について要求して、経営者と交渉して決定すること。

(注) 名目GDPの2023年～2025年はIMF予想。

(出所) IMF、日本労働組合総連合会のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

※上記は過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境を示唆あるいは保証するものではありません。

※この資料の最終ページの「重要な注意事項」を必ずご確認ください。

【重要な注意事項】

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DS アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。